

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公表番号】特表2005-502249(P2005-502249A)

【公表日】平成17年1月20日(2005.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2005-003

【出願番号】特願2003-525885(P2003-525885)

【国際特許分類第7版】

H 0 3 K 3/356

H 0 3 K 19/003

H 0 3 L 7/08

H 0 4 B 1/26

【F I】

H 0 3 K 3/356 D

H 0 3 K 19/003 E

H 0 4 B 1/26 U

H 0 3 L 7/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月14日(2004.5.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電源電圧を発生させる電源に結合された入力と、第1回路負荷に結合された第1出力とを有する調整回路であって、該調整回路は、

前記入力および接地に結合され、前記第1出力における電圧変化を低減させる入力コンデンサと、

該入力コンデンサに結合され、前記第1負荷において所定の電圧を発生させる少なくとも1つの第1電圧調整器とを備え、

これによって前記調整回路と前記第1回路負荷とが1つの集積回路に組み込まれる調整回路。

【請求項2】

前記集積回路に組み込まれた第2負荷において第2の所定の電圧を発生させる第2電圧調整器であって、その入力前記入力コンデンサに結合されている第2電圧調整器と、

該第2電圧調整器の出力である第2出力と接地とに結合された第2出力コンデンサとをさらに備える、請求項1に記載の調整回路。

【請求項3】

1つの基板に組み込まれた広帯域チューナーであって、

広帯域無線周波数(RF)入力信号を受け取って増幅する増幅器と、

チャンネル選択および周波数変換に使用される局部発振器周波数信号を発生させる周波数合成器であって、前記局所発振器周波数を分割して分割された周波数を出力する周波数分割器を備える周波数合成器と、

電源電圧を発生させる電源に結合された入力と第1の前記周波数合成器に結合された出力とを有する調整回路とを備え、該調整回路は、

前記入力および接地に結合され、前記第1出力における電圧変化を低減させる入力コン

デンサと、

該入力コンデンサに結合され、前記第1負荷において所定の電圧を発生させる少なくとも1つの第1電圧調整器とを備えるチューナー。

【請求項4】

前記周波数合成器は位相ロックループ構成において実施され、かつ

参照周波数信号を発生させる参照発生器と、

前記分割された周波数と前記参照周波数との位相差を測定して、前記位相差に比例するエラー信号を発生させる位相検波器と、

前記エラー信号にตอบสนองして充電電流を発生させるチャージポンプと、

前記チャージポンプにตอบสนองして、前記充電電流の減少に伴って増大する参照電圧を発生させるループフィルタと、

前記参照電圧にตอบสนองして前記局所発振器周波数を発生させる電圧制御発振器とをさらに備える、請求項3に記載のチューナー。

【請求項5】

広帯域チューナー内の調整回路であって、前記チューナーは1つの基板に組み込まれ、前記チューナーは、広帯域無線周波数(RF)入力信号を受け取って増幅する増幅器と、チャンネル選択および周波数変換に使用される局所発振器周波数信号を発生させる周波数合成器であって、前記局所発振器周波数を変えて分割された周波数を出力する周波数分割器を備える周波数合成器と、電源電圧を発生させる電源に結合された入力と、前記周波数合成器に結合された出力とを有する調整回路とを備え、前記調整回路は、

前記出力における電圧変化を低減させる入力コンデンサと、

該入力コンデンサに結合され、前記出力において所定の電圧を発生させる電圧調整器とを備える調整回路。